

社会資本整備審議会道路分科会 第43回東北地方小委員会

【議事録（要点）】

1. 日 時

令和6年3月8日（金）10:00～11:00

2. 場 所

東北地方整備局 仙台合同庁舎B棟 13階 水災害予報センター

3. 出席委員

井岡 佳代子	青森大学 総合経営学部 准教授
小野澤 章子	岩手大学 人文社会科学部 准教授
葛西 誠	秋田工業高等専門学校 創造システム工学科土木・建築系 准教授
川崎 興太	福島大学 共生システム理工学類 教授
菊池 輝	東北工業大学 大学院工学研究科 教授
齋藤 幹治	（一社）東北経済連合会 専務理事
宮原 育子	宮城学院女子大学 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 教授

4. 議事内容

□審議結果

【一般国道4号 水沢金ヶ崎道路】新規事業採択時評価

- ・新規事業化については妥当である。

□主な意見

【一般国道4号 水沢金ヶ崎道路】新規事業採択時評価

- ・岩手県を南北に貫く国道4号は、最も重要な幹線道路であり、片側2車線を基本として、早期に整備すべき。
- ・対象区間に平行する東北自動車道は通行止めが多い区間であり、冬期の降雪など気象条件が厳しい当該地域において円滑な交通が確保されるよう、速やかに事業着手すべき。
- ・事業の実施にあたっては、交通混雑の要因のひとつでもある従道路との合流部において、混雑が悪化しないように暫定的な措置も検討されたい。
- ・自動車関連企業や半導体企業の立地・集積が進む岩手県南地域は、東北地方のみならず日本の経済を牽引していると言っても過言ではなく、喫緊な道路整備が必要である。